

書籍「未来思考コンセプト—ポスト SDGs のビジョンを描く」発売へ

—「未来」を魅力的で実用的なビジネスツールに—

テクノロジーで企業と社会の進化を実現する株式会社電通総研(本社:東京都港区、代表取締役社長:岩本 浩久、以下「電通総研」と、国内電通グループ 6 社の横断組織として独自のアプローチで企業の未来価値を見いだす「未来事業創研」※)は、書籍「未来思考コンセプト—ポスト SDGs のビジョンを描く」を執筆しました。本書は、2030 年以降のポスト SDGs 時代を迎える今だからこそ必要となる未来をつくるためのアプローチを紹介する 1 冊で、株式会社クロスメディア・パブリッシングから 2025 年 6 月 27 日(金)に発売されます。



クロスメディア・パブリッシング、A5 判、264 ページ、2,680 円(税別)

ISBN: 978-4-295-41110-9

編著者: 電通未来事業創研

ポスト SDGs 時代を目前に、未来への期待よりも課題が語られやすい今だからこそ、未来事業創研は「未来は予測するものではなく、つくるもの」という考えを大切に、「つくりたい未来」を描くことの必要性を、ビジネスと未来の関係性を交えて実用的にまとめています。

本書では、視野や選択肢を広げ、仲間を増やすこともできる「未来」を魅力的で実用的なビジネスツールと捉え、「未来」を活用して新しい価値を世の中に創造していくことを提唱しています。未来に向けた意思をベースとしてコンセプトをつくることで、共有が加速し、迷いが減り、そのコンセプトを掲げてアクションを進めるチームに存在意義を生み出すこともできます。これまでの慣習や前例という壁に悩むビジネスパーソンに、突破の一助となる本として活用していただけます。

【目次】

- はじめに : あなたは未来をつくる意思をもっているか？
- 第1章 : 今、なぜ、未来について考えるのか？
- 第2章 : ビジョンドリブンなバックキャストアプローチ
- 第3章 : 未来はビジネス課題を解決するツール
- 第4章 : つくりたい未来像＝ビジョンのつくり方
- 第5章 : 「つくりたい未来像」構想事例
- 第6章 : 未来コンセプトの見つけ方

■ 未来事業創研について



新規事業開発、ビジョン・パーパス策定、中長期戦略策定などのビジネス課題に対し、人・くらし・社会の未来を描き、「未来」をツールとして活用した創造性の高いビジネスソリューションを提供する国内電通グループの横断組織。

公式サイト: <https://dentsumirai.com/>

「つくりたい未来」を可視化し、バックキャスト型の新規事業・サービス開発や、ビジョン策定を支援するプログラム「Future Craft Process」をデジタルブックにまとめました。下記 URL よりダウンロードしていただけます。

<https://www.d-sol.jp/ebook/future-craft-process>

※1 2021 年7月1日広報発表

[電通、企業の未来価値を見出すグループ横断組織「未来事業創研」を発足 - News\(ニュース\) - 電通ウェブサイト](#)

<ご参考資料>

■ 電通総研について <https://www.dentsusoken.com>

電通総研は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」という企業ビジョンの下、「システムインテグレーション」「コンサルティング」「シンクタンク」という3つの機能の連携により、企業・官庁・自治体や生活者を含めた「社会」全体と真摯に向き合い、課題の提言からテクノロジーによる解決までの循環を生み出し、より良い社会への進化を支援・実装することを目指しています。

テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、これからも人とテクノロジーの力で未来を切り拓き、新しい価値を創出し続けます。

* 電通国際情報サービス(ISID)は、電通総研へ社名を変更しました。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通総研 コーポレートコミュニケーション部 野瀬

TEL: 03-6713-6100 E-Mail: g-pr@group.dentsusoken.com